

# 令和5年度 認定介護福祉士養成研修 I類前期3科目 開催要綱

## 1 目的

認定介護福祉士は、介護福祉士の資格取得後も継続的な教育機会を提供し、資質の向上を図り、社会的な要請に応えていくことを目的につくられた、介護福祉士のための仕組みです。

認定介護福祉士は、住居・施設系サービスを問わず多様な利用者・生活環境、サービス提供形態等に対応して、より質の高い介護実践や介護サービスマネジメント、介護と医療の連携強化、地域包括ケア等に対応するための考え方や知識、技術等を認定介護福祉士養成研修で習得します。利用者、職場、他専門職、地域などに幅広く「かかわる」「支援する」使命を担える介護福祉士を養成するため「一般社団法人認定介護福祉士認証・認定機構」認証事業として開催します。

## 2 実施主体：一般社団法人愛知県介護福祉士会



## 3 会場：桜華会館（名古屋市中区三の丸一丁目7番地2号）

## 4 受講対象者：介護福祉士資格取得後5年勤務に従事した経験を有し、ファーストステップ研修修了者、または現任研修100時間以上の受講歴（ただし、レポート課題有）がある者 注1

## 5 定員：30人（受講者決定には、過去の研修履歴を優先させることがあります。）

## 6 受講料：1科目ごと支払いの場合 下記の図参照 会員と非会員で受講料が違います（入会申込で会員扱い可能）

3科目一括支払い受講料の場合 令和4年度I類前期 3科目 32,000円（非会員64,000円）5単位（4日間）

※一括支払い特典：毎回、上記の受講料を年度一括支払いの場合、3,000円分の研修クーポンをプレゼント

※令和5年度、6年、7年度の開講予定科目、料金表は、後日ご案内します。

【本年度：I類前期（3科目） 科目別 受講料】 テキスト代・teams使用料別

| 科目（講義日数）                       | 4日間 | 会員・賛助会員 | 非会員     |
|--------------------------------|-----|---------|---------|
| 1 認定介護福祉士概論（1日・1単位）            |     | 9,000円  | 18,000円 |
| 2 疾患・障害等のある人への生活支援・連携Ⅰ（1日・2単位） |     | 9,000円  | 18,000円 |
| 3 疾患・障害等のある人への生活支援・連携Ⅱ（2日・2単位） |     | 18,000円 | 36,000円 |

※上記の表は、1科目ごとの支払いの場合、会員1日9,000円。非会員は、会員の2倍の費用。

正会員として入会しての受講がお得です！！

## 8 受講申込：別紙申込書に記入の上、下記へFAX又は郵送にてお送り下さい。その際、申込書に不備がないように、よろしく願い申し上げます。teamsの登録に関する連絡のため、メールアドレスの登録が必要です。

## 9 申込締切：令和5年12月8日(金) ただし定員になり次第締め切りさせていただきます。

**お問合せ** ★メールにて受付ます。下記メールアドレスまたは、QRコードよりお問合せください。

一般社団法人愛知県介護福祉士会 事務局

〒460-0001 名古屋市中区三の丸一丁目7番2号 桜華会館 南館

TEL (052) 202-8260 Fax(052)202-8280 Mail [aichikaigo123@gmail.com](mailto:aichikaigo123@gmail.com)



# 認定介護福祉士養成研修 全体像 主催：愛知県介護福祉士会

愛知県介護福祉士会では、令和5年度1月20日(土)に開講し、4年間でⅠ類とⅡ類の全科目修了を目指します。

表1 認定介護福祉士養成研修Ⅰ類カリキュラム  
領域・科目・時間数 (計:345時間)

| 履修科目 領域         | 科目                   | 時間数 |
|-----------------|----------------------|-----|
| 認定介護福祉士養成研修導入   | 認定介護福祉士概論            | 15  |
| 医療に関する領域        | 疾患・障害等のある人への生活支援・連携Ⅰ | 30  |
|                 | 疾患・障害等のある人への生活支援・連携Ⅱ | 30  |
| リハビリテーションに関する領域 | 生活支援のための運動学          | 10  |
|                 | 生活支援のためのリハビリテーションの知識 | 20  |
|                 | 自立に向けた生活をするための支援の実践  | 30  |
| 福祉用具と住環境に関する領域  | 福祉用具と住環境             | 30  |
| 認知症に関する領域       | 認知症のある人への生活支援・連携     | 30  |
| 心理・社会的支援の領域     | 心理的支援の知識技術           | 30  |
|                 | 地域生活の継続と家族支援         | 30  |
| 生活支援・介護過程に関する領域 | 認定介護福祉士としての介護実践の視点   | 30  |
|                 | 個別介護計画作成と記録の演習       | 30  |
|                 | 自職場事例を用いた演習          | 30  |

表2 認定介護福祉士養成研修Ⅱ類カリキュラム  
領域・科目・時間数(計:255時間)

| 履修科目 領域         | 科目                             | 時間数 |
|-----------------|--------------------------------|-----|
| 医療に関する領域        | 疾患・障害等のある人への生活支援・連携Ⅲ           | 30  |
| 心理・社会的支援の領域     | 地域に対するプログラムの企画                 | 30  |
| マネジメントに関する領域    | 介護サービスの特性と求められるリーダーシップ、人的資源の管理 | 15  |
|                 | チームマネジメント                      | 30  |
|                 | 介護業務の標準化と質の管理                  | 30  |
|                 | 法令理解と組織運営                      | 15  |
| 自立に向けた介護実践の指導領域 | 介護分野の人材育成と学習支援                 | 15  |
|                 | 応用的生活支援の展開と指導                  | 60  |
|                 | 地域における介護実践の展開                  | 30  |

表1、表2のカリキュラムについて、詳細は、  
右記のQRコードを使用し、カリキュラム内容、受講料など  
ご確認よろしくお願ひ致します。



認定介護福祉士・認証機構

愛知県介護福祉士会

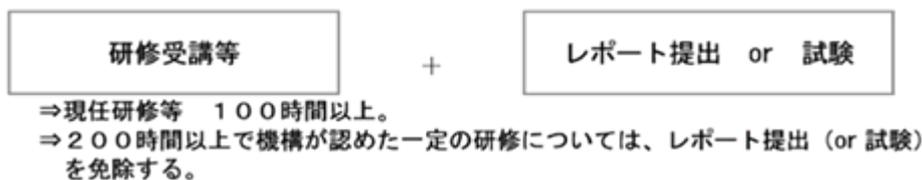
**※Ⅰ類・Ⅱ類の全科目について、レポート又は試験があります。不合格の場合、追試費用が必要となります。**

○認定介護福祉士は、Ⅰ類(345時間)とⅡ類(255時間)、合計600時間の研修を全て修了する必要があります。

<認定介護福祉士養成研修Ⅰ類の受講要件>

- ① 介護福祉士としての実務経験(5年以上)ただし、科目によっては実務経験を問わない場合がある。
- ② 現任研修受講による内省や学習習慣の獲得。実務と現任研修への受講経験を つうじて、的確な判断や対人理解に基づいた尊厳を支える。ケアについて、常に考え内省する習慣、学習する習慣を獲得している。

研修受講歴とレポートの提出によって研修実施機関が確認する(基本は、ファーストステップ研修修了者)。注1



- ③介護職の小チーム(ユニット等、5~10名の介護職によるサービス提供チーム)のリーダー(ユニットリーダー、サービス提供責任者等)としての実務経験を有することが望ましい。

<認定介護福祉士養成研修Ⅱ類の受講要件> Ⅰ類を修了者のみ、Ⅱ類を受講できる仕組みです。

- ① 認定介護福祉士養成研修Ⅰ類を修了(Ⅰ類・Ⅱ類の各科目は、内容によって段階的に修了する要件があります)。
- ② 介護職の小チーム(ユニット等、5~10名の介護職によるサービス提供チーム)のリーダー(ユニットリーダー、サービス提供責任者等)としての実務経験を有すること。
- ③ 居宅、居住(施設)系サービス双方での生活支援の経験をもつことが望ましい。